



世界で輝く、上尾の誇り

上尾市在住のフィギュアスケートの佐藤駿選手が、ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピックで団体銀メダルと男子シングル銅メダルを獲得し、二つの栄冠に輝きました。

団体フリーでは最終滑走という大役を担い、個人ではショートプログラム 9 位からの大逆転を果たしました。困難にも諦めず挑み続ける姿は、市民の皆さまの心に深く響いたことと思います。私自身も、そのひたむきな姿に大きな勇気と感動をいただきました。

特に、フリーで披露されたプログラム「火の鳥」は、^{くさかただお}日下匡力コーチが現役最後に演じた演目でもあると伺いました。師弟の絆が宿るその演技には、技術だけでなく、ともに紡いできた時間と思いが込められているように感じられ、胸が熱くなりました。

5 月 22 日には市役所にお越しいただき、上尾市栄誉賞を贈呈しました。持参いただいたメダルを実際に手に取ると、そのずっしりとした重さに思わず目を見張るとともに、そこに至るまでの並々ならぬ努力の積み重ねを感じました。また、直接お会いした佐藤選手からは、落ち着いた中にも次の目標へ向かう強い意志が伝わってきて、改めて深い感銘を受けました。

スポーツが持つ力は、人々の心を動かし、地域に元気と活力をもたらしてくれます。佐藤駿選手のこれまでの歩みは、上尾市の子どもたちが自らの可能性を信じ、未来へ踏み出す大きな力となるはずです。

今後もさらなる高みを目指して歩み続ける佐藤駿選手を、市民の皆さまとともに全力で応援してまいります。



表彰式にて佐藤駿選手・日下匡力コーチと

市長 畠山 稔